



鷹栖小学校

4月7日 入学式



北野小学校

議会だより

孔雀草

(町花「マリーゴールド」の和名)

- P2～ 町政の執行方針 町長への質疑
- P5 教育行政の執行方針 教育長への質疑
- P6～ 予算審査特別委員会質疑
- P12～ 一般質問(3名)
- P15 第1回定例会
- P16 第1回定例会・議会のうごき
- P17 第1回・第2回・第3回臨時会
- P18 わたしの一言、くじゃくそうクイズ

町長への質疑



第1回定例会

平成26年3月11日～18日

第1回定例会は、3月11日から18日までの8日間の会期をもって開催し、平成26年度の町政執行方針及び教育行政執行方針の報告を受けた後、3名の議員が一般質問（12～14ページ）を行い、町長の考えをたしました。

議事は、補正予算、条例の制定・改正および平成26年度の7会計予算を審議し、全会一致で原案のとおり可決しました。

また、2件の人事案件について同意し、3月18日に閉会しました。

Q. 大石議員

「新規開業支援事業」の町外へのPR方法は。

A. 町のホームページやマスコミ等を通じPRします。

Q. 中村議員

定住促進対策事業の人口目標値は。

A. 現状の7千3百人を維持することを目標としています。

Q. 近藤議員

定住対策をもつとメリットの大きい施策として打ち出せないか。

A. 3年間の期限で成果を検証しながら進めていきます。

Q. 坂根議員

「お互い様づくり行動計画」の中で除雪の扱いは。

A. 見守り活動体制の中の整備強化という中で考えていきます。

Q. 片山議員

ふるさとサポーター制度

■ 力強く活力に満ちた産業

■ 子育て環境の充実と地域福祉の推進

■ 次代を担う人づくりと地域のつながり

■ 誰もが暮らしやすい快適な生活環境

■ 自立に向けた信頼の行政運営

平成26年度
まちづくりの方針

Q. 近藤議員

6次産業化の取り組みは。

A. 鷹栖の農産品を生かしたチャレンジには、町としても側面的に支援していきます。

Q. 青野議員

給食センターを含めた公共施設の改修改築についての考えは。

A. 優先順位をつけ、財政的な負担も考え検討していきます。

Q. 大石議員

「ごみの有料化の検討」とあるが、どのように行うのか。

A. 不燃ごみに関して、処理の手数料をごみ袋に加算することなどを検討します。



給食センター



ごみ処理場埋立地

Q. 中村議員

企業誘致東京サテライトオフィスではどんな事業者をターゲットにするのか。地震や台風が少ないため、IT関係の事業者や、稲作地帯を生かせる事業者も考えてはどうか。

A. インターチェンジに近いという地理的優位性を生かし、流通業を中心に誘致したい。指摘の事業者についても検討していきます。

Q. 片山議員

町営バスの経費は節約で

Q. 坂根議員

きればいいというものではない。利用しやすくするための考えは。
A. 事業費は25年度より約78万円抑えた予算になっています。総合的な交通体系を継続して検討していきます。

Q. 藤澤議員

農業ビジョンは、漠然としたイメージではなく、具体的かつ現実的であるべき。目標年度も設定しては。
A. J A、改良区等と総合的な話し合いをし、担い手への農地集積、収益性の高い複合経営の見直し、技術の継承に努めます。トマトやキュウリの鷹栖ブランドも守っていきます。

Q. 植西議員

地域サロンは、何力所つくる予定なのか。
A. 今のところ、拠点型を北野地区のEコープに1カ所、自宅型を1カ所以上で今年モデル的に進めることを考えています。

Q. 辻本議員

農業の担い手確保のためのPRはしているのか。またノーマライゼーションセンターがなくなるが、受け入れ宿泊施設の考えは。
A. 水田農業は難しいため積極的にはPRしていませんが、産業振興課を窓口で、就農相談受付や新規就農者確保対策事業に取り組んでいます。受け入れは専用施設ではなく、空き家の活用を考えています。

Q. 大石議員

森林の所有者が高齢化しているが、整備はどう考えているか。
A. 国・道の補助金の有効的な使い方を検討していきます。

Q. 中村議員

町有林の整備でCO2の排出量はどの程度まで減らせるのか。
A. そのような換算はしていません。



ノーマライゼーションセンター

Q. 中家議員

町の森林を生かしたエネルギーの循環システムをつくれなにか。産業が生まれ、地域の中でお金がまわる政策を考えるべきではないか。

A.

本町の森林規模では大規模なものは難しいと考えています。財政負担を考え、小規模なものは検討していきます。

Q. 中家議員

転換期の農業を活性化するため、思い切った予算措置はできないのか。

A.

基盤整備、農地集積に力を入れて農業を守っていきます。

Q. 坂根議員

消防が広域になった場合、救急隊員の対応は。

A.

変わることはないと思います。

Q. 植西議員

鷹栖地区住民センターは、町長の執行方針では「改築」、教育長の執行方針で



鷹栖町消防団結団式

は「建て替え」になっているが、考え方にずれがあるのでは。

A.

改築というのは今ある建物を壊して新しい物を建てるという考えなので、建て替えとなんら変わらないと思います。

Q. 片山議員

鷹栖町住宅建築支援事業補助金条例では「改築」を

「既存の住宅の一部を解体し、建て替えること」と定義している。鷹栖地区住民

センターも今の場所に建て

替えることになるのか。

A.

厳密に言つとそうで

すが、建てる場所はこれから検討していきます。

Q. 青野議員

消費税アップにより町民の出費が増えるが、使用料などを抑える考えは。

A.

水道料と下水道料には増税分を転嫁しますが、生活弱者に対しどのような取り組みができるか、総合的に判断して、検討していきます。

Q. 大石議員

育児をしやすい環境づくりのため、子育て支援センターの対象範囲を広げる考えは。

A.

就学後の相談については、教育委員会に相談員がいるので、そちらを活用していただきたい。

町政の執行方針と教育行政執行方針は、広報たかす4月号と同時配布の「私たちのまちづくり」に掲載されていますので、合わせてご覧ください。



子育て支援センター

教育長への質疑



Q. 近藤議員

土曜日授業についての考えは。

A. 今のところ土曜日授業は考えていません。

長期休暇中に指導を行うなど各学校で取り組んでいます。

Q. 植西議員

全国学力学習状況調査の結果が平均より高いことをPRしてもよいのでは。それが定住促進にもつながるのでは。

A. 保護者に対しては学校通信に掲載をしています。

A. 町長 子どもたちが豊かに成長するために、町と

しても全力で取り組んでいくことが定住対策につながると考えます。

Q. 藤澤議員

給食センターの改修の内容と今後の考えは。

修繕することで、現在の衛生基準を満たすことができるようになるのか。

A. 26年度は温度を下げるため、エアコンを導入。今後も計画的に修繕し、利用していきます。

今回の改修では全ての基準を満たすことは難しいと考えています。

※衛生基準：学校給食衛生管理基準。施設や調理法などの努力目標を定めている。

Q. 青野議員

地元の物を積極的に使っていくとあるが、今の給食センターの設備でそれが可能になるのか。また食育についての考えは。

A. お米は100%鷹栖産を使い、野菜も調達可能な食材を使っています。

食育は栄養教諭が各学校を回って指導しています。

各学校で農作業の体験も試験的に行っています。

Q. 片山議員

給食の放射能測定で万が一、問題が出た場合の対処は。

A. 月に5回単品の測定を行っています。万が一の場合は、取引も含め考えていきます。

Q. 青野議員

中学校でもクロスカントリーを続けられるような支援を教育行政の中で考えるべきでは。

A. 今後、学校に備品という形で考えていかなければならないと考えています。

Q. 木下議員

体育協会の加盟団体の中に資格を持っている人がいるかなど、人材の情報を教育委員会が一元的に把握するべきでは。

A. 実現に向け、体育協

会とも話をしていきたい。

Q. 坂根議員

25年度社協で行った寺子屋の事業は、教育の分野ではないか。今後、社会的な要望があった場合、対応は。

A. 話を聞いて、支援できるところは積極的に支援していきたい。

Q. 片山議員

丸山句碑の森をどのように継続していくのか。

A. 句碑の森保存会の人たちと話し合いをして、より良い形にしていきたい。

Q. 青野議員

鷹栖高校の存続のための取り組みは。

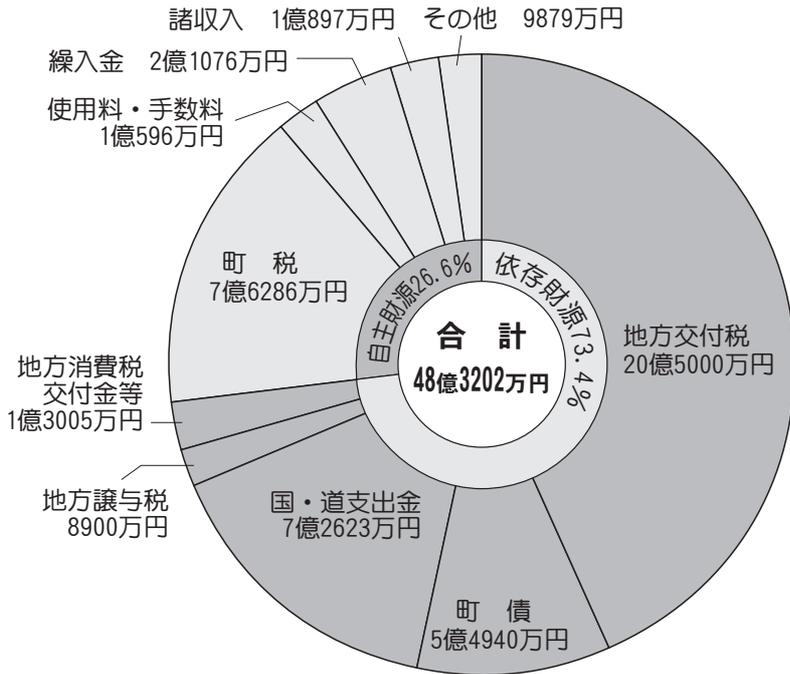
A. 近郊の小規模校と連携をとりながら、北海道に存続の要望をしていきます。

まちづくり

定例会2日目の3月12日、新年度予算についての提案説明を受けました。

審査は、議員全員による予算審査特別委員会を設置し、17日・18日の2日間で、予算計上されている事業などについての質疑を行い、原案のとおり可決しました。

歳入



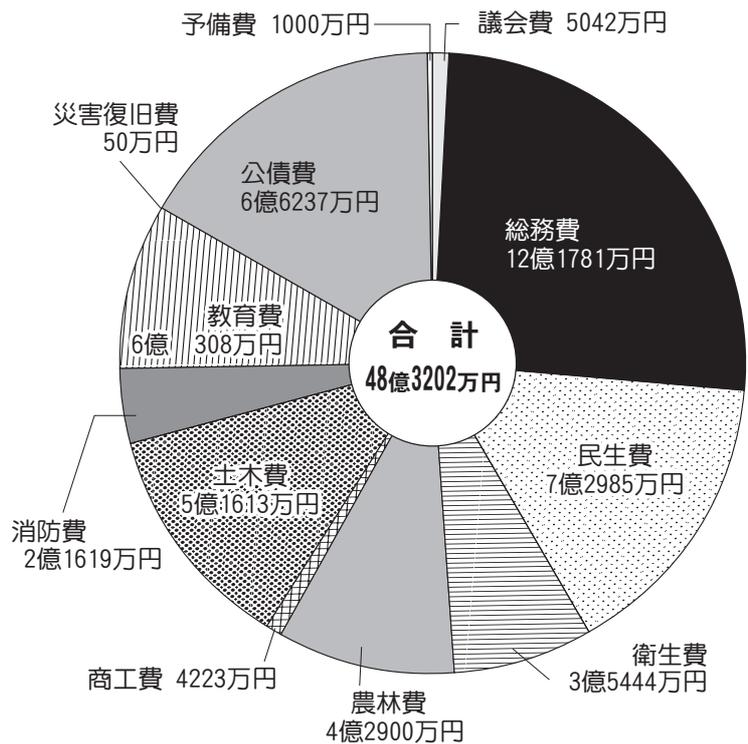
自主財源…

町が自主的に収入とすることができるお金

依存財源…

国・道から交付、補助されるお金や借金(町債)

歳出



平成26年度 各会計予算額

会計名	予算額	
一般会計	48億3202万円	
特別会計	国民健康保険	8億8939万円
	後期高齢者医療	8783万円
	介護保険	6億9775万円
	公共下水道	2億6309万円
	公平委員会	1615万円
	計	19億5421万円
	企業会計	
水道会計		
収益的支出	1億7597万円	
資本的支出	1億803万円	
計	2億8400万円	
合計	70億7023万円	

町民と行政が共に歩む

主な新規（拡充）事業

総務費

災害対策用備蓄（毛布・食料）、ふるさと鷹栖同期会支援補助金、あったかす探検見学会、空き家改修支援事業、住宅建築支援事業

民生費

買い物支援事業、お互い様づくり行動計画（地域サロン設置）、日中一次支援対象者の拡充、「みのりっ子」へ補助、保育園庭遊具更新

農林費

みどり情報システム、四季の里敷地用地購入、2段式パルパーフィニッシャー更新、新設ハウス等助成、地域特産品開発事業、新規作付支援、トコ箱溶液栽培システム購入、遠隔監視操作システム

土木費

静福橋補修、17号・9号道路舗装、南町内改良舗装、つつじ団地防犯灯設置、パレットヒルズ整備実施設計

衛生費

飼い犬のマナーアップ看板、各種健康診査助成、秋のチャレンジデー、禁煙チャレンジ教室、すこやかロードウォーキング

商工費

新規開業支援事業、旭川地域企業誘致東京サテライトオフィス、上川中部広域観光圏整備推進協議、熱夏フェスタ20周年記念行事

教育費

給食センター冷房機設置、小学校ICT機器購入、図書充実、読書活動推進協議会設置、ジョギングフェスティバル30回記念行事、総合運動公園排水管整備工事

消防費

小型動力ポンプ付水槽車更新

公共下水道事業特別会計

汚水中継場ポンプ場長寿命化基礎調査

水道事業特別会計

北町内会水道管布設替工事

予算審査特別委員会質疑

■ 一般会計 ■

総務費

Q. 坂根委員

四季の里の隣の土地購入の目的は、なぜ今なのか。

総務企画課参事

雪の堆積場、夏は臨時の駐車場として利用予定。地元からの要望もあり、今回所有者との話し合いがついたため購入することになりました。

Q. 大石委員

バス停（花かいどう）の件はこれからどう考えるか。

総務企画課参事

一昨年、グループが解散してから営業はしていません。今後、北斗地区とも協議して進めていきます。

Q. 近藤委員

防災会議の、委員の人数や会議の内容は。

総務企画課長

委員のメンバーは23名。北海道防災計画の変更に伴う、内

容変更の審議などを行います。

Q. 近藤委員

庁舎の「LED化等」とあるが、この「等」とは。

総務企画課長

町長室、応接室等の電灯の交換、クロスの取り換え、また車庫の一部を改修します。

Q. 近藤委員

インターネット無線アンテナは、かなり山奥まで設置するようだが、将来も奥のほうまで人が住むのか。



花かいどう

総務企画課長 住んでい
る方々への聞き取り調査の
結果、地域住民からぜひ使
いたいという要望がありま
した。



インターネット無線アンテナ(11区区会館前)

総務費 続き

Q. 片山委員

パレットヒルズのパークゴルフ場の収入が予定通り増えない場合、契約更新の際に指定管理料の増額も検討するのかが。

また利用者を増加させるための26年度の取り組みは。

総務企画課参事

まずは3年の契約期間、きつちり打ち合わせをしながら進めていきます。

利用増加のため指定管理者がパークゴルフ雑誌に広告を出す予定です。

Q. 中家委員

パレットヒルズ実施設計委託料は一次施工分のみとのことだが、二次施工についてはどう考えているのか。

総務企画課参事 二次施工は一次施工の部分も見ながら、社会情勢の変化も勘案し、考えます。

Q. 中家委員・中村委員

一次施工の工事費約2億円に対し、設計委託料3千万円は高すぎないか。

他の公園と比較検討も行うべきでは。

建設水道課長 一次施工分は建物などの構造物がある分、割高になります。

比較資料を収集の上、提示します。

Q. 藤澤委員

遊具等の経費が高いので、基本設計案で提示された構造物を減らすなどして、できる限り事業費を下げて取り組めないか。

総務企画課参事 相談しながら進めます。

Q. 青野委員

パレットヒルズの実設計の段階で、町民や議会と協議する場合は設けられるのか。

総務企画課参事 実施設計の方針を出す秋ごろまでに、協議の機会を設けます。

衛生費

Q. 片山委員

フツ化物塗布については賛否があるが、実施するにあたりどのように安全を確保するのかが。

生涯元気課長 サンホールはびねすで就学前の子どもに実施しているフツ化物塗布は、歯科衛生士が安全な形で行っています。

Q. 坂根委員

歯磨き粉にはフツ素が入っているので、正しいブラッシングを進めては。

教育課長 家庭での生活習慣を基本とし、さらに子ども歯を適正に管理するため、フツ化物塗布も一つの方策と考えます。

Q. 青野委員

各種ワクチン接種やフツ化物塗布の副反応被害防止の進め方は。

生涯元気課長 子宮頸がんワクチンは長期的な痛みを訴える人が相次ぎ、現在は推奨を控えています。小学校でのフツ化物塗布は、賛否両論がありますので、実施については検討します。

Q. 大石委員

各種健康診査事業の検診で、クーポン券とは。

生涯元気課長 国の事業として、乳がん検診は40歳子宮がん検診は20歳に無料クーポンが交付されます。

また、26年度に限り、過去に無料クーポン券を交付され未受診の方に再発行します。

Q. 大石委員

がん検診は、町の補助で安価に受けることができるが、本来高額なものだということもPRすることで、受診率も上がるのではないかと。

生涯元氣課長 案内の中で説明するだけでなく、各住民センターを回るときにも説明していきたい。

Q. 坂根委員

26年度の健康づくりポイント事業は7月からの4カ月間となったが冬は。健康づくり講座等にもポイントをつけては。

生涯元氣課長 25年度の実績をふまえ、この時期にしています。検診の受診や健康講座等には特別ボーナスをつけます。

民生費

Q. 大石委員

北野保育園の保育士の退職が重なり、保護者が不安になっているが、対応は。

福祉課参事 町内のチラ

シ、ハローワーク、旭川大

学、旭川福祉専門学校等において行くなどし、募集、人員確保に努めているところと。

Q. 藤澤委員

飼い犬のマナーアップ看板の目的と目標は。また、狂犬病の予防接種率向上のための取り組みは。

町民課長 フン・尿の苦情のあった場所にプラスチックの看板を設置、または貸し出します。予防接種率向上に向けては、振興局と積極的に連携をとりながら対応します。



飼い犬のマナーアップ啓発標識

Q. 辻本委員

狂犬病の予防接種をしていないところには、獣医を連れて行くなどの対応が必要では。

町民課長 集合注射の再度案内等、飼い主と連絡を取ってさらに進めていきます。

Q. 近藤委員

町営バスの利用や運行が減った場合、経費は削減すべきと思うが、今後の委託料についての考えは。

町民課長 委託料は平成25年より5・9%減額しています。

空車が多くなると、さらに減額になります。

商工費

Q. 大石委員・青野委員

上川中部広域観光圏整備推進協議会とは。また、鷹栖での観光は。

産業振興課長 昨年までの大雪山国立公園観光連盟が解散し、新しい組織になりました。鷹栖ではパーク

ゴルフやゴルフ等の体験型

の観光を考えています。

Q. 片山委員

熱夏フェスタとジョギングフェスティバル、それぞれに300万円ずつかけて有名人を呼ぶとのことだが、別の使い方もあったのでは。

町長 幅広い年代の町民からの要望もあり、今回記念事業ということで新たな客を取り込むため有名人を招致したいと考えています。



町営バス

商工費 続き

Q. 大石委員 新規開業支援事業の空き店舗の開業は町内ならどこでもよいのか。業種は。

産業振興課長 法的に問題がなければ場所に縛りはありませんが、商工会に事前に相談してください。業種は、食料品を扱う小売業や飲食業を想定しています。

農林費

Q. 青野委員

国の農業制度が大きく変わり、地権者や耕作者の意識も変化していると思われる。国営農地再編整備事業を進める中で両者に関わる場面も多いと思うが、マスタープランも含めた今後の話し合いもしていくことができなにか。

産業振興課参事 農業委員会とも情報交換しながら、地権者や耕作者の意識を汲み取っていきます。

Q. 大石委員

農業技術センター調査研究の※ト口箱溶液栽培システム購入の内容は。

産業振興課長 水稲の育苗後のハウスを使い、ト口箱にトマト等を栽培して収量の実験の取り組みをします。

※ト口箱：発泡スチロール製のプランター。底引き網漁の一種「トロール漁」で使われたことから。

Q. 大石委員

有害鳥獣駆除対策事業で、遠隔監視操作システムの内容は。

産業振興課長 鹿用に、9メートル四方の囲いなどを設置し、今何頭入っているかスマートフォンにデータを送り、遠隔操作でゲートを開閉するシステムです。

Q. 青野委員

鹿による被害額についても調査を行っては。

産業振興課長 過去に農業推進会議で被害面積の

調査を行いました。金額までは押さえていません。今年度は、町主体で、農協にも協力をいただき、調査したいと思います。

Q. 坂根委員

地域特産品開発事業助成金の内容は。

産業振興課長 「四季の里」での自家用トマトジュース加工で出る、トマトを濾したもので新しい特産品ができないか検討していきます。

Q. 大石委員

水土里情報システムの内容は。

産業振興課長 現地でタブレット端末を利用すると、航空写真が表示されて現在地や耕作者、地権者、用排水路などの確認ができるようになります。

教育費

Q. 近藤委員

ジョギングが26年度で30回目を迎えるが、どのようなイベント内容を考えているのか。

るのか。

教育課参事

記念事業として、女子マラソンで金メダリストの高橋尚子さんと調整をしています。

Q. 片山委員

読書活動推進協議会の構成と会議の内容は。

教育課参事 図書室の利用者、読書団体の代表や一般公募などの委員7人で構成し、図書室の運営などに意見をいただきたいと考えています。



空き店舗

質問議員名が「〇〇議員」ではなく「〇〇委員」となっているのはなぜ？

答え：予算は特別委員会で審議しており、質問者は全員委員だからです。

特別委員会とは、特定事案の審査など、必要に応じて設置される委員会のことで、鷹栖町議会では毎年、予算審査の際に設置しています。なお、今年の委員長は副議長(木下忠行議員)でした。

Q. 青野委員

図書室臨時職員の方の採用条件はあるのか。

教育課参事 採用条件は、

図書資格は無くても図書が好きな方を採用する考えです。採用後も図書司書と十分打ち合わせをしながら運営にあたっていきます。

Q. 片山委員

図書購入費で、高齢者の方用の大活字本の購入や年齢層を考慮した本を充実できないか。

教育課参事 大活字本も

少し購入したいと考えています。年齢層にあった本は、リンクエストを活用していただくか、司書に相談や要望を伝えていただけたらと考えています。

Q. 近藤委員

北野地区住民センターの改修について、床の改修や暖房設備の内容を。

教育課参事 一部、平成

9年に改修をしている床は今回しません。電気暖房のパネル交換と配線の改修、

ロビーにFF式灯油暖房を新しく設置する予定で

土木費

Q. 近藤委員

入札指名での町外の事業者の基準は。

建設水道課長

同じような資格を持った業者の場合、技術者の数や施工の安全性、請負実績などを比較して選びます。

Q. 大石委員

灯油タンクの防犯対策工事をするが、盗難被害はあったのか。

建設水道課長

灯油タンクに鍵をつけ、折損や漏れ

事故対策のカバーを取り付けます。盗難被害は発生していません。

その他

Q. 青野委員・近藤委員

新年度予算の提案段階で、当初から予算総額が不足する事業があるが、本来であれば事業予算をしっかりと計画して、提案するのが筋である。事務手続き上、議会運営上、非常に問題を残すやり方だ。

副町長・町長 当初予算

の重さを、行政として十分に認識し、議会と十分審議できるように、今後、体制準備等も整えながら進めま

特別会計

国民健康保険

Q. 青野委員

26年度で国保会計の基金がゼロになるが、今後どのように考えていくのか。

町民課長

医療費が増えないよう、自分の健康は自分で守るということで健診を含め、色んな対策を講じていきます。

Q. 近藤委員

国保に対して、税金だけで足りない場合、一般会計から繰り入れする考えは。

町民課長

全体的な財政の面も含め、総合的に判断します。



小林文庫 (鷹栖地区住民センター)



北野地区住民センターロビー

大石議員は、「一括質疑方式」で質問しています。
 …質疑事項を全て述べて答弁を求める方法。
 同一の議題について、『質疑は3回まで』。時間制限なし。



町内の太陽光発電パネル

質 問

太陽光発電を公共施設に設置する考えは

答弁
 太陽光発電を含めた自然エネルギーの活用を今後検討したい(町長)

大石 隆 議員

質問

日本における発電源としては、経済成長の過程で水力発電から、火力発電の割合が大きくなった。

その後、環境汚染が深刻化する中、温暖化の原因である二酸化炭素削減のため、原子力発電のウエイトが増していたが、2011年3月に福島第一原子力発電所事故が発生。

これが環境に与えた被害は計り知れないものであり、住み慣れた場所を離れ、元いた場所に戻れないという地域もある。このことから、再生可能エネルギーとして、太陽光、水力、風力、地熱、バイオマス、の活用が大きくクローズアップされ

ている。

国は太陽光発電システムの設置に補助金を出しており、町も自然エネルギーの普及促進を図る目的で、住宅用太陽光発電システムの設置に、最大20万円の補助金を出している。

しかし、今回予定している北野地区住民センター、鷹栖中学校の大規模な改修工事には太陽光発電の設置を考えていない。

すべての電力を賄うのではなく、学習目的での設置も考えられるのではないかと。太陽光発電を推進している町として、公共施設への設置をどのように考えているのか。

答弁

平成25年度から一般住宅用に町独自の「太陽光発電システム設置補助金」を創設し、町民レベルでの自然エネルギーの利用促進を図っています。

鷹栖中学校と北野地区住民センターの改修計画段階においても検討しました。

住宅と違い、もともと契約電気料が安価な公共施設では、設置費用約1千5百万円に対し、10kWの場合の試算では年間約12万円しか節電できず、費用対効果が見込めません。また屋上、屋根部分へ

の設置をした場合、重量の増加による積載荷重や風圧の検討が必要となり、新たな改修費用が発生することになります。

以上のことから今回の改修では見送ることにしました。

自然エネルギーは、自然環境の保全の面や、緊急時でも利用可能なものとして注目が集まっています。教育的な考えなども十分検討し、技術の改善などの情報を収集していきたい。

鷹栖地区住民センターの改修では、省電力による電灯等で、協議をしていきます。

中村議員は、「一問一答方式」で質問しています。

…質疑事項を一つずつ取り上げ質疑、答弁を繰り返す方法。

複数の質疑事項があっても『持ち時間45分間』の時間制限あり。



暴力排除の懸垂幕

質問

暴力団排除推進条例について

答弁

積極的に啓発活動を進めます(町長)

質問

鷹栖町暴力団の排除の推進に関する条例が平成26年4月1日から施行されるが、町民にどのように周知徹底を行い、啓発活動をするのか。

答弁

すでに広域的な啓発活動や情報交換を行っていますが、暴力団排除の必要性をさらに認識していただけるよう、鷹栖町防犯協議会との連携を図りながら積極的に啓発活動を進めます。

質問

概念的ではなく、もう少し具体的な取り組みを示していただきたい。

答弁

防犯協議会を中心に、警察との連携もしながら、暴力団や非行防止等の活動を行って

て、ここ10年間は暴力団が関係する事件はありません。

各団体と連携を密にしながら暴力団追放の取り組みをしていきます。

質問

今回、町の責務、町民等の責務、事務事業の措置、青少年に対する指導等、こと細かく条例化されている。

町民の皆さん、役場の職員や町の関連施設、公民館、指定管理者などに

対し、具体的にどう条例が変わり、どうすべきかということを指導すべきでは。

答弁

警察官、関係機関の方による学校の生徒向けの講演会や、中央警

察署の担当刑事による講演会を平成26年度に計画します。職員にはもう一度、断固たる態度というものを話します。

質問

住民に権利義務を有する条例については、周知や啓発活動をもう少し丁寧やってほしい。

答弁

早速中央署の担当部署と打ち合わせし、早い段階で講演会の実施に取り組みます。

質問

T市では暴力団による2億円以上の介護タクシー代金搾取事件、漁村地区では暴力団関係の密漁事件があった。

具体的にどう対応するのか鷹栖独自の対応要領を作成しては。

答弁

職員の対応は、研修の中で取り組みます。また、策も講じます。

質問

担当課は町民課とのことだが、町民の目線に立ってわかりやすい対応要領を作成してほしい。

講習会には、誰でも参加できるように周知し、勉強をさせていただきたい。

答弁

マニュアル等、中央警察署の担当と十分協議し、スピード感を持って実施します。

中村 公憲 議員



片山議員は、「一問一答方式」で質問しています。
 …質疑事項を一つずつ取り上げ質疑、答弁を繰り返す方法。
 複数の質疑事項があっても『持ち時間45分間』の時間制限あり。

質 問

増大する「買い物難民」への対策は

片山 兵衛 議員

答 弁

町民の声を受け止め、検討する(町長)



くらしの店たかす

質問 3月いっぱいまで鷹栖地区のスーパーが閉店し、この先、食料品や生活必需品などの買い物はどうするかという問題がクローズアップされている。

答弁 「買い物難民」はこの先ますます増大するものと考えられるが、この事態にどう対応しようとしているか。

質問 既存の店舗への

支援も必要ではないか。

質問 26年度から社協が行う買い物支援事業は、今後需要の増加にしたがって拡大させていくつもりなのか。

答弁 利用状況の調査・事業検証を行いながら、見直しや拡大についてはその都度、検討をしていきます。

質問 買い物難民対策の4つの柱は、宅配サー

ビス、移動販売車による訪問、店舗への送迎サービス、新店舗の誘致であり、これらをいかにうまく組み合わせるかで住民の満足度につながる。利害も絡むため、町長の強力な指導力、決断が求められているが考えは。

答弁 民間の移動販売車が巡回したり、町内の商店が宅配したりしています。社協で買い物ツアーにも取り組んでいるが、買い物難民を完全になくすことは、公的支援だけでは難しいです。

質問 どこにいても安心・安全な町づくりのためにこの先、短期的にはどのような対策を、中長期的にはどのような計画を作成するのか。

答弁 公営住宅や生活していくのに虚弱な方々の住まいについても考えていかなければならないと思います。26年度に7総の後期計画の策定の見直しが行われます。町民の皆さんの声を真摯に受け止めながら、計画づくりをしていきます。



補正予算

平成25年度予算が次のとおり補正されました。

	補正額	補正前の額	補正後の額
一般	2億4606万6000円	52億765万4000円	54億5372万円
内訳	議会費	△43万9000円	執行残減額
	総務費	1億2600万9000円	防災対策事業、ふるさと鷹栖活動推進事業ほか
	民生費	△1872万円	執行残減額
	衛生費	△1327万円	執行残減額
	農林費	1843万5000円	農地集積協力金等の増額、執行残減額ほか
	商工費	△88万1000円	執行残減額
	土木費	1億4986万円	除排雪対策事業等、執行残減額ほか
	消防費	△129万2000円	上川中部消防組合負担金減額
	教育費	△753万6000円	体育団体育成支援事業等、執行残減額
	公債費	△610万円	執行残減額
国保	700万1000円	9億724万7000円	9億1424万8000円
後期高齢者	215万5000円	7463万6000円	7679万1000円
介護	920万円	6億9527万4000円	7億447万4000円
公共下水道	△278万4000円	2億6904万1000円	2億6625万7000円
公平委員会	△10万円	1619万9000円	1609万9000円
水道	△2654万円	3億420万3000円	2億7766万3000円
内訳	収益的支出	△236万円	執行残減額
	資本的支出	△2418万円	執行残減額

【一般会計】

主な内容は、事業完了見込みに伴う補正です。

- はぴねすに災害情報伝達システムを整備します。
- 静福橋を改修します。
- 中学生のクロカン全国大会等への出場を補助しました。

【特別会計】

主な内容は、事業完了見込みに伴う補正です。



請負契約

- つつじ団地R3、4、5ス
トック改善事業工事
建物の延命のため、屋根、
外壁等を改修します。
- 金額 5767万2千円
相手方 (株)後藤田建設

- 鷹栖中学校大規模改修工事
(建築主体)
- 金額 1億7172万円
相手方 高組・日建旭実
建設共同企業体

- 鷹栖中学校大規模改修工事
(電気設備)
- 金額 9504万円
相手方 協同電設・石森電気
経常建設共同企業体



規約の変更

- 上川町村等公平委員会共同
設置規約
- 北海道市町村職員退職手当
組合規約
規約から「上川中部消防
組合」を削ります。

- 上川中部障害程度区分審査
会協同設置規約
「程度」を「支援」に文言
の整理です。



選任同意

- 上川町村等公平委員会委員
●大西 知幸さん
(新任 南富良野町)
- 加藤 哲雄さん
(再任 下川町)



条
例

👉 新規制定

- 鷹栖町定住促進空き家改修支援事業補助金条例
町内の空き家を改修し定住する方に補助するものです。
- 鷹栖町住宅建築支援事業補助金条例
町内で住宅を新築または増改築する方に補助するものです。
- 鷹栖町新規開業支援事業補助金条例
町内で新築・空き家店舗または空き家で新規開業する方に補助するものです。



👉 一部改正

- 鷹栖町課設置条例
「福祉課」と「生涯元気課」を一つにし、「健康福祉課」とします。
- 鷹栖町職員の高齢者部分休業に関する条例
地方公務員法の改正による文言の整理です。
- 鷹栖町特別職報酬等審議会条例
実際の審議内容と条例との整合を図るための文言の整理です。
- 鷹栖町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例
農業委員と監査委員の報酬をそれぞれ増額するものです。
- 社会教育委員設置条例
社会教育法に基づく条文の追加です。

👉 廃止

- 鷹栖町立歯科診療所設置条例
町立の診療所を民営化するためです。
- 鷹栖町ノーマライゼーションセンターの設置及び管理に関する条例
施設を無償譲渡するためです。

議会のうごき

2014.2.1 ~ 2014.4.30

2月

- 6日 第1回議会臨時会
議員協議会(町有財産の無償譲渡・貸付けについて)
- 17日 委員長等会議
(平成26年度予算についてほか)

20日 経済福祉常任委員会

(第1回定例会で提案される
議案について)

25日 総務文教常任委員会

(第1回定例会で提案される
議案について)

27日 第2回議会臨時会

議案について

28日 総務文教常任委員会
上川町村議会議長会定期総会(旭川市)

3月

4日 議会運営委員会

(第1回定例会で提案される案件や意見書の取り扱いについて協議し、会期などを決定)

11日 第1回議会定例会 (～18日)

議会報特別委員会

12日 経済福祉・総務文教常任委員会

31日 経済福祉・総務文教常任委員会

第3回議会臨時会・議会報特別委員会

4月

10日 議会報特別委員会

17日 議会報特別委員会

第1回臨時会

2月6日に開催された臨時会において、物品の購入契約について審議し、原案のとおり可決しました。

■可搬式排水ポンプ等購入契約

大雨災害時の浸水対策用の排水ポンプ、発電機、配電盤等を購入します。

金額 750万7500円

購入先 株式会社 山田四郎松商店

第2回臨時会

2月27日に開催された臨時会において、平成25年度一般会計補正予算、国民健康保険特別会計補正予算について審議し、原案のとおり可決しました。

■補正予算

【一般会計】 主に中学校大規模改修による総額3億1333万8000円の増額補正です。

【介護保険特別会計】 消費税増税によるシステムの改修業務委託するためのものです。

	補正額	補正前の額	補正後の額
一般	3億1333万8000円	48億9431万6000円	52億765万4000円
(内訳)			
民生費	77万8000円	介護保険特別会計へ繰出し	
教育費	3億1256万円	鷹栖中学校大規模改修事業	
介護	150万円	介護保険システム改修業務委託料	

第3回臨時会

3月31日に開催された臨時会において、条例の改正、平成25年度一般会計と後期高齢者医療特別会計の補正予算、財産の無償譲渡・貸付けを審議し、原案のとおり可決しました。

■補正予算

【一般会計】 総務費は、ふるさと納税増のため、ふるさとまちづくり応援基金に積立てするものです。

【後期高齢者特別会計】 事業完了見込みに伴う補正です。

	補正額	補正前の額	補正後の額
一般	5208万7000円	54億5372万円	55億580万7000円
(内訳)			
総務費	5489万5000円	ふるさと鷹栖活動推進事業ほか	
土木費	△289万3000円	執行残減額	
消防費	△266万9000円	執行残減額	
教育費	275万4000円	学校給食運営事業(給食センター改修設計委託)ほか	
後期高齢者	248万3000円	7679万1000円	7927万4000円

■財産の無償譲渡 ノーマライゼーションセンター(建物)を障がい者施設として無償譲渡します。

相手方 社会福祉法人鷹栖共生会 理事長 島畑 光信

■財産の無償貸付け 町立歯科診療所の民営化のため、無償貸付けします。

相手方 木津 真庭(旭川市)



側 彰さん
(21区町内会)

「ちょっと気づいたこと」

鷹栖町に戻って13年になり、昨年町内会長を経験して気がついたことです。まず、町内会の高齢化が進み、若年世代が少なく、今後の運営等にも支障をきたす恐れがあり、不安に感じております。また、最近想定外な災害等が多くみられ、緊急避難場所が町内6カ所ありますが、お年寄り等が歩いてでも行ける各町内会館を一時的でも使用することができないのでしょうか？

町主催等の各懇談会などに出席しましたが、全般的に参加者が少なく、町外から移転された方が多く、従来地元に住んでいる方が少なく感じます。また、年4回開催の町議会定例会を傍聴する方も少なく、各議員さんたちの活発な質問、町長の答弁等を“なま”で見てもらいたいと感じております…など。

現在、地方分権改革以降は、なんでも役所をお願いする時代ではなくなり、住民一人一人が『まちづくり』は自分たちでつくるという意識を持っていかねばならないと思っております。

わたしの一言

「つないでいこう」

春の訪れ、農繁期の前に、「馬頭さん」が行われます。「馬頭さん」は毎年1回町内会の最大行事のお祭りです。昔開拓の時代から昭和30年代永い間農業には欠かすことのできない家畜、その中でも大切に飼育されていた農耕馬の供養と慰霊、無病と安全を祈り、馬頭観世音を祀る石碑が部落総意の元で建立され、それ以来農作業が始まる前に馬頭祭が行われてきました。

その後、農業の機械化に伴い、耕運機、トラクターへと移行し今では交通全般の守護、豊穰の秋を祈願しています。毎年交代で祭りの当番を務め、皆さんに楽しんでもらえるように、前日より食材の買出し、仕込み、紅白の餅つき等、瞬く間に一日が経ってしまいます。お祭り当日は子どもたちから高齢者まで大勢の皆さんが集まってきます。お寺の住職さんに五穀豊穰、家内安全、交通安全のご祈祷をいただき、お巡りさんの講話を聴き、餅まきのあと食事会で交流と親睦を深めています。

馬頭祭が今後とも町内会のつながりと絆を強め、若い世代へと受け継がれていってほしいと願っています。



森 浩さん
(豊央町内会)

くじやくそうクイズ

次の問題に答えよう

○に当てはまる言葉を入れてください。

- 問 1.** 平成26年度の一般会計予算額は48億〇〇〇〇万円。
- 問 2.** 学校給食の放射能測定は月に〇回行っています。
- 問 3.** 福祉課と生涯元気課を一つにし、〇〇〇〇課とします。



この議会だより「孔雀草」の中に答えがありますので、よく読んでみてください。

《応募方法》

クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、郵送、FAX、Eメールでご応募ください。孔雀草を読んだ感想や、議会へのご意見等もお書き添えいただければ幸いです。全問正解者の中から抽選で3名の方に図書カード1,000円分をお送りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。) 前回は3名の方にご応募いただきました。ありがとうございました。

《あて先》

〒071-1292
鷹栖町南1条3丁目 議会事務局 宛
FAX 0166-87-2196
E-mail gikai@town.takasu.hokkaido.jp

《しめきり》

平成26年5月31日 消印有効

【個人情報の取り扱いについて】

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送とそれにかかる業務のみに利用します。